

フジタの“高”環境づくり

フジタの企業理念は、「自然を 社会を 街を そして人の心を豊かにするために フジタは たゆまず働く」です。この理念をステークホルダーの皆さまの信頼を得ながら実践していくための基本姿勢が企業行動憲章です。また建設業の基軸である安全・品質を含めて、安全・品質・環境マネジメント方針に示す取り組み姿勢のもと、マネジメントシステムを日々運用しています。当社のスローガンである「高”環境づくり」は、これらの方針を包含したもので、「顧客に必要とされる会社」を目指すフジタのCSRを表現しています。

自然に、社会に、街に、そして人の心に、より高い価値を創造し提供し続けること。それがフジタの“高”環境づくりです。

企業理念

自然を 社会を 街を
そして人の心を豊かにするために
フジタは たゆまず働く

企業行動憲章

～私たちの基本姿勢～

- 1 誠実な企業活動の実践
- 2 顧客満足の追求
- 3 地球環境への貢献
- 4 地域・社会への貢献
- 5 反社会的勢力の排除
- 6 活力ある企業風土づくり

フジタ 5か年計画

P11へ

E 環境報告

P17へ

S 社会報告

P25へ

G ガバナンス報告

P39へ

スローガン

“高”環境づくり

企業スローガン “高”環境づくりについて

技術力を基盤とする建設業を営む企業として目指すべき姿を示しています。強みを生かした提案力で、快適で豊かな環境を創造しようとするフジタの意思と姿勢を明快に表現しています。

経営体系 (コーポレート・ビジネス・ヒエラルキー)

- 企業理念
スローガン
- フジタグループ
企業行動憲章・行動基準
- 基本理念
求める人材像
フジタ・エコ憲章
安全・品質・環境マネジメント方針
生物多様性保全方針
個人情報保護方針
贈賄防止基本方針
フジタダイバーシティ社長方針
健康宣言
- 経営計画
● フジタ5か年計画(2022年度～2026年度)
● 2023年事業計画
- 管理・規程
● 規程
● フジタマネジメントシステム
● 人材マネジメントシステム
● コンプライアンス・リスク管理体制
- フジタの事業
● 年度目標設定
● 要因分析・評価

TOP MESSAGE

「誰一人取り残されない
サステナブルな社会、会社」を
つくるために

代表取締役社長

奥村 洋治



これからの社会について

新型コロナウイルスの流行が始まって3年が経過し、感染症法上の位置づけが5類に移行されました。コロナ後の社会はあらゆる分野においてデジタル・トランスフォーメーション(DX)が加速度的に進み、次世代エネルギーへの転換を通じて環境問題を解決し、持続可能な社会を実現するための変革や活動であるグリーン・トランスフォーメーション(GX)が推進されていきます。この2つの潮流を基軸として、あらゆる分野において変革が生まれ、新たな価値の創造へとつながっていくと思われます。そして、その変革には多様な価値観を受け入れることが前提となっています。当社においてもこの流れを踏まえ、フジタ5か年計画(2022年度～2026年度)を策定し、昨年度よりスタートしました。

ESG課題の取り組み

5か年計画策定にあたっては、気候変動にともなうシナリオ分析を実施し、「脱炭素」「災害・防災」「自然資本」「労働・健康」などさまざまなESG課題を抽出し、課題解決に向けた施策を重点方針に反映させました。本年度より取締役会の直轄組織としてサステナビリティ委員会を設置し、各種ESG課題の解決に取り組んでいます。また、「脱炭素」社会の実現に向けては、大和ハウスグループとしての取り組みに加え、フジタ独自のGX戦略の策定を開始しています。

DXの取り組み

5か年計画の主な柱であるDXによる業務改革については、BIM、CIMを使った施策を進めています。川上段階から、竣工後までBIMを取り入れた業務プロセスを検討しており、これが実現することでお客様に対して時間短縮やコスト削減、また完成引き渡し後の管理方法の面で圧倒的な付加価値を提供できると考えています。5か年計画初年度には、集中してBIM教育を行い、人材

基盤が整い実行に移す段階まで来ました。また社員の意識を変革すべく、研修を実施しており、すべての社員に対してDX教育を実施する予定です。各種DX施策を強力に推進し、変革を加速させていきます。

ダイバーシティのさらなる推進

2024年度より建設業においても「時間外労働の上限規制」が適用され、これに対応していくことは、建設業界にとっての大きな課題です。特に作業所においては長時間労働が課題であり、時短の実現が急務となっています。DX施策推進やIoTツール導入による効率化、業務支援による作業所業務量の削減など時短施策を総動員して、解決に取り組んでいきます。

一方で、今までの取り組みが実を結んだものもあります。昨年度東京都より「令和4年度東京都女性活躍推進大賞」の優秀賞を受賞いたしました。これは当社が2007年から女性総合職ネットワーク「F-net」を立ち上げ、女性が働く上での、環境改善のための活動を継続して行ってきたことが評価されたものです。過去からの取り組みをブラッシュアップしていくと同時に、長時間労働の削減も実現することで、さらにダイバーシティを推進していきます。

ステークホルダーの皆さまへのメッセージ

DX、GX戦略を推進することは、生産性を高め、社会やお客様に対して大きな付加価値を提供することはもちろんのこと、社員に対しても長時間労働削減や多様な働き方を提供し、健全なワークライフバランスを実現させ、エンゲージメントを高めていくものとなります。5か年計画に基づいたESG経営を進めることにより、大和ハウスグループが目指す“将来の夢”を実現するとともに、すべてのステークホルダーとのエンゲージメントを高めて「誰一人取り残されないサステナブルな社会、会社」をつくるために取り組んでいきます。